

チーム えがお



学校便り NO. 40
平成 30 年 1 月 9 日発行
北川小学校 校長室

《学校教育目標》 「自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成」
「かしこく」自ら学ぶ子 「やさしく」心豊かな子 「たくましく」やりぬく子



明けましておめでとうございます
本年もよろしくお祈いします



今年、天候に恵まれ穏やかなお正月をお迎えのことと思います。3学期が始まり、北川小学校に子どもたちの元気な声と笑顔がもどってきました。本年も一人一人の子どもたちを理解し、温かさと厳しさをもって教育活動を進めていきたいと思っています。昨年同様、ご理解とご支援をよろしくお祈いします。

さて、今年、戌年です。干支の11番目です。戌年の戌の字は「滅」に繋がり、それは滅びや朽ちるという意味ではなく、「新しい命を守る」という意味があるそうです。秋になり花が落ち、冬になりその身は枯れ、表面上はうなだれていても内面の新しい命は守られ、力を蓄え続けている情景が浮かんできます。赤ちゃんを宿し時期がくると、縁起のいい日とされる戌の日に腹帯を巻きます。安産のためだけでなく、「赤ちゃんを守ってもらう」という意味もあったのです。戌年は「結実」を表す年でもあるのです。これまで続けてきたさまざまな取組に、きっと良い結果が表れる年になると言われています。努力が報われる、形になるのが、戌年なのです。北川っ子の努力が報われる年にしたいと思っています。

引き締まった態度で始業式！



話を聞く態度が素晴らしいです。話している人の目を見てしっかり聴けるようになってきました。聴くことは、学習の基本です。話が聴ける子は、学力も伸びるし、人間関係も上手く築けると思います。

始業式で、じゃがいもの話をしました。じゃがいもがいくつも芽を出すように、子どもたちにもいろいろな才能の芽があり、その芽は学校という畑で、先生の教えという養分をもらい、しっかり根をはって成長していくという話をしました。子どもたちの芽がたく丈夫に伸びていくことを楽しみに見ていきたいと思っています。

